

最終見学会 [フリー見学会]

京都大学 阿武山地震観測所

1930(昭和5)年に開設の地震観測所、 その歴史と今を、改修前に一度覗いてみませんか？

地震学の拠点として歴史を刻んで来た当観測所は、この度、耐震改修工事のため一時閉所することになりました。これにあたり、閉所前最後の一般公開を行います。この機会にぜひご見学ください。(工事期間は約1年間と見込んでおり、一般公開の再開は2015年の夏頃を予定しています。)

[要事前予約・参加費 無料]

所在地：〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原 944
京都大学防災研究所 地震予知研究センター 阿武山地震観測所
推進：京都大学防災研究所 (地震予知研究センター & 巨大災害研究センター)
阿武山観測所サイエンス・ミュージアム構想プロジェクト

当日は阿武山観測所内の公開エリアをご自由にご見学いただけます。
さまざまなプログラムも行いますので、是非ご参加下さい。

※ご来場については、あらかじめご予約をいただきます。各プログラムへの参加は当日、受付いたします。
(定員超過の場合はご参加いただけない場合があります。ご了承ください。)

■セミナー&ツアープログラム

- 10:10-11:20 **地震学の歩みと歴代地震計ツアー(屋上展望付き)①**
地震学の歴史とともに、阿武山観測所の機能を知っていただくミニ講座の後、施設内部や歴代地震計の保存展示室を巡り解説します。
- 11:20-12:00 **阿武山古墳ガイド&ツアー**
当観測所の裏手にある「阿武山古墳」について、古墳を発見するに至ったエピソードなどを紹介しつつ、古墳を訪れます。
- 13:30-14:40 **地震学の歩みと歴代地震計ツアー(屋上展望付き)②**
(10:10からと同様のプログラムを行います。)
- 14:40-15:20 **阿武山観測所の建築ガイド&ツアー**
80年以上の歴史があり、大阪府の近代化遺産のひとつとしても名を馳せる当観測所の建物の魅力についてご案内します。
- 15:20-16:00 **観測所周辺の自然探索ガイド&ツアー**
当観測所の周辺は豊かな緑に囲まれ、1年を通じ自然の姿を様々に楽しめます。この時期に見られる自然の魅力などを紹介します。

■スペシャルプログラム

- 12:30-13:20 **「満点計画」—地震研究と防災教育のコラボ—**
飯尾能久 教授 & 矢守克也 教授 レクチャー
最先端の地震観測研究と小学生対象の初歩的な防災学習。一見水と油とも思えるこの2つを融合しようとする実践の成果と今後の見通しについてお話しします。

お申込み方法

ご参加ご希望の方は、申込期間中に必要事項を添えて、Web、電子メール、FAXでお申込みください。FAXの方は裏面のお申し込みフォームをご利用ください。

必要事項：到着予定時間、お名前、団体名、参加人数、移動交通手段、連絡先=電話・電子メール・FAX・住所

申込期間：6月16日(月)~27日(金) ※ご注意：お電話での申込は受け付けておりません。

お申込み後、受信の旨を返信します。5日経過しても返信が届かない場合は、未着信の可能性もあります。お手数ですがご連絡ください。
また、6月30日(月)頃に、詳しいご案内をメールまたはFAXにてお送りします。
貸し切りバスへのご乗車をご希望の方には、バス乗り場の地図と時刻表をお送りします。

お申込：京都大学 阿武山地震観測所

Web <http://abuyama.com> ※ケータイからは裏面のQRコードをご利用ください。

Email entry@abuyama.com

FAX 072-692-3715

Monthly OPEN LAB
FINAL 2014

7月5日(土) 10:00
~
16:00



■ミニツアー プログラム (各約30分)

阿武山のさまざまな魅力をお伝えするガイドツアーです。

- 12:00 **歴代地震計解説ミニツアー①**
阿武山観測所の建築ミニツアー
- 12:30 **阿武山の自然ミニツアー**
- 13:00 **阿武山古墳ミニツアー**
- 15:00 **歴代地震計解説ミニツアー②**

■本館2F特設ルームプログラム

岩石についてのミニレクチャー

①13:00-13:30 ②14:40-15:10

阿武山にある古い岩石標本などを見ながら、地震観測に関連のある岩石の基礎を学びます。

「阿武山アースダイバー」上映(12分映像の繰り返し)

10:00-15:50(ただし、岩石のレクチャー時間を除く)



映像作品「阿武山アースダイバー」(約12分) 大阪平野の下に隠された構造を、最新CGを駆使し地下に潜るようにして見ることができるオリジナル映像。2014年3月に完成、本観測所でのみ上映の貴重な作品。

送迎バス 当日は、JR高槻駅・摂津富田駅と観測所を結ぶ貸し切りバスの巡回(5往復程)を予定しています。



Abuyama
Seismological
Observatory
SCIENCE
MUSEUM
PROJECT



お問い合わせ：
TEL 072-694-8848
平日 10:00-15:00
(ただし不在の場合もあります。)

最終見学会 京都大学 阿武山地震観測所

Monthly OPEN LAB FINAL 2014

2014年度、最後となる一般公開(見学会)を開催します。ぜひご参加ください。

当施設・設備は開設以来の面影を強く保持する文化遺産としての建築でもあり、ご不便をおかけする面がありますが、ご了承のほどお願いします。

●歩きやすい履物でお越しください。

●フロアの移動は階段のみとなります。健康状況等により、充分にご参加いただけない場合があります。

●不便な場所にあります。場所と移動手段を確認の上、ご参加ください。詳しくはウェブサイトに掲載しています。「公共交通および徒歩」でご参加の場合、バス停からの最短コースには長いのぼり階段と、山道の上り坂があります。各位の体調とご相談の上、移動手段を選定ください。

ACCESS



●高槻市バス
「公園阿武山行き」で「大和(だいわ)」下車
～徒歩約15分

●バス停から徒歩でのアクセス

山の高い方を見ると観測所が見えます。その麓に見える「長い上り坂」「長い階段」「けもの道」を利用ください。体調に自信のある方におすすめのコースです。悪天候の場合は道が悪く滑りやすいため充分お気をつけください。心臓疾患など、ご自身の健康や体調に不安がある方は、このルートからの来所はお控えください。

●自動車
茨木ICからは—を、市内からは—を参照ください。

●タクシー利用

最寄りのJR摂津富田駅から約2,000円です。国道171号線大畑交差点を北、奈佐原バス停の先を左折。道なりに進むと右手に「観測所ゲート」が見えます。そこを入り、山道を道なりに進んでください。

Wiechert



地震学史を支えた
歴代地震計

地震学・地震観測の 歴史・歩みと阿武山

世界最小、最軽量の
地震計、満点地震計

当観測所は1930(昭和5)年の設立から80年以上、ウィーヘルト地震計、ガリチン地震計といった時代ごとの最先端の観測機器を使用して、地震の解明、地震学の発展に貢献してきました。この見学会では、地震学の始まり、阿武山観測所が担ってきた地震学における役割、地震が起こる原因や仕組みをお伝えし、地球の内部構造の研究を進めるために進化してきた観測機器等の実物をご覧いただいています。



Manten

お申し込みフォーム
FAX 072-692-3715

7月5日(土) 最終見学会に申込みます。

ケータイ
での申込みは
こちらから→



到着のご予定時間 _____ : _____ 頃

※申込期間：6月16日(月)～27日(金)

退出のご予定時間 _____ : _____ 頃

JR 高槻駅、JR 摂津富田駅からの、貸し切りマイクロバスをチャーターします。ご乗車で希望の方は選択ください。

(JR 高槻駅 ・ JR 摂津富田駅) からの乗車を希望します。

ふりがな
お名前 (団体の方は代表者名) _____

参加人数： _____ 人

※20名以上の団体での
ご参加をご希望の場合は
別途ご相談ください。

所属・学校等 _____

連絡先 住所：〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

Eメール： _____

交通手段(選択ください)： 徒歩・公共バス&徒歩・自家用車・上記貸し切りバス・タクシー・ほか(_____)

連絡事項： _____

Abuyama
Seismological
Observatory
SCIENCE
MUSEUM
PROJECT

